

◆ 2020 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：彩の国環境大学修了生の会

23A-37

代表者：代表理事・会長 原 芳彦

URL : <http://sai-syuryosei.eco.coocan.jp/>

1. 活動が必要とされた状況

修了生の会内部で活動している生活循環資源部会が、食品ロス削減に向けた活動の取り組み結果を冊子に残して、広く市民の皆様にも食品ロス削減の重要性をアピールし、啓発活動の一助にさせていただけたらと考え、「食品ロスアンケート調査報告書」にまとめ、発行させていただきました。



2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

生活循環資源部会が、3Rの実践を基本として、食品ロス削減に取り組み始めたのは、2017年に部会活動のテーマに取り上げたときからです。「食品ロス」の重要性に気づかされ、まだ食べられるのに捨てられる「食品ロス」を少しでも減らしたいとの思いで、私たちの身近な人達の実態を調査しようとアンケート調査を行いました。

アンケート調査票の回収数は、一般用:1,646人、児童・生徒用:498人と、多くの県内在住者の方々に協力いただきました。冊子作りにあたっては、一般の方から児童・生徒まで「食」の現状認識を深め、家庭で話題になるヒントも含めた冊子作成を目指してきました。

3. 活動の成果

アンケート調査結果に寄せられた2,144枚のデータを基に、財団からの助成を受け、冊子2,000部を発行しました。児童・生徒向けアンケートに協力いただいた埼玉県宮代町教育委員会代表者に、環境教育用副読本として使用できるよう小中学校へ寄贈いたしました。



そのほか、県内各市町村の環境部関連窓口や、県内各地域の市民活動センター等の窓口で、冊子を閲覧、展示できるところに並べていただけるようお願いしてまいりました。



当初予定していた各種環境イベントが、昨年からのコロナ禍の影響を受け中止・延期となってしまう、イベント会場での冊子配布ができない中、春日部市市民活動センターでは、「ぽぽらフェスティバル2020」が開催され、YouTube動画配信による市民活動オンライン見本市を開催していただき、一分動画で食品ロス冊子発行のアピールや、活動ポスター展会場で現物の配布を行いました。また、同会場で、春日部市主催の市民活動展が3/18~3/21に開催されますので、こちらにも参加を予定しています。



4. 今後に残された課題

冊子をお手にされた方々から、「立派な冊子ができましたね」と、お褒めのお言葉を多く頂戴しておりますが、昨年からの今年にかけてのコロナ禍の影響により、冊子を基にした成果報告会的なことができないでいます。何とか来季中には機会を設けたいと考えています。